

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
350005	X-21-B-2-350005			【1・2年次生】国際学部国際文化学科 【3年次生以上】国際学部国際文化学科 【3年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース 【1・3年次生】経営情報学部経営学科 【1・3年次生】経営情報学部情報システム学科 【4年次生】情報文化学部情報システム学科経営コース 【4年次生】情報文化学部情報システム学科情報コース	専門 専門 専門 × × ×	選択 選択 選択 × × ×	1年 2年 2年 × × ×
授業科目	担当教員	2	前期				
現代東南アジア論	瀬戸 裕之						

#### 授業目的

東南アジアは、多様な文化を持ち、日本とも地理的に近い地域です。一方で、この地域は、冷戦期に激しい戦争を経験し、冷戦後に経済発展を遂げながらも、民主化や人権保障について多くの課題を抱えています。本講義では、東南アジアでの国家形成、冷戦、地域統合、民主化の動きを歴史的に学ぶことによって、東南アジアの視点から見た国際社会をあり方や課題を知り、東南アジアと日本の関係について理解することを目的とします。

#### 各回の授業内容

第1回	【授】はじめに-東南アジアをみる視点 【前・後】【必要な時間4時間】授業後に授業内容を復習し、紹介された文献を読む。	第9回	【授】開発主義国家の形成 【前・後】【必要な時間4時間】授業後に授業内容を復習し、紹介された文献を読む。
第2回	【授】東南アジアの多様性 【前・後】【必要な時間4時間】授業後に授業内容を復習し、紹介された文献を読む。	第10回	【授】民主化の進展と課題 【前・後】【必要な時間4時間】授業後に授業内容を復習し、紹介された文献を読む。
第3回	【授】東南アジアの土着国家 【前・後】【必要な時間4時間】授業後に授業内容を復習し、紹介された文献を読む。	第11回	【授】ASEANの形成 【前・後】【必要な時間4時間】授業後に授業内容を復習し、紹介された文献を読む。
第4回	【授】東南アジアにおける植民地形成 【前・後】【必要な時間4時間】授業後に授業内容を復習し、紹介された文献を読む。	第12回	【授】ASEANの拡大 【前・後】【必要な時間4時間】授業後に授業内容を復習し、紹介された文献を読む。
第5回	【授】植民地下での社会変容 【前・後】【必要な時間4時間】授業後に授業内容を復習し、紹介された文献を読む。	第13回	【授】地域経済統合と開発 【前・後】【必要な時間4時間】授業後に授業内容を復習し、紹介された文献を読む。
第6回	【授】東南アジア諸国の独立 【前・後】【必要な時間4時間】授業後に授業内容を復習し、紹介された文献を読む。	第14回	【授】東南アジアが抱える課題 【前・後】【必要な時間4時間】授業後に授業内容を復習し、紹介された文献を読む。
第7回	【授】東南アジアでの冷戦と戦争 【前・後】【必要な時間4時間】授業後に授業内容を復習し、紹介された文献を読む。	第15回	【授】日本と東南アジア 【前・後】【必要な時間4時間】授業後に授業内容を復習し、紹介された文献を読む。
第8回	【授】冷戦下における地域紛争 【前・後】【必要な時間4時間】授業後に授業内容を復習し、紹介された文献を読む。	第16回	【授】期末試験 【前・後】【必要な時間4時間】これまでの授業内容を復習しておく。

#### 成績評価方法

【成績評価】中間テスト(30%)、期末テスト(70%)、中間テストは必ず受験しなければならない。

【フィードバックの方法】中間テストの実施後に、問題の要点と回答について受験者に説明する。

【注意事項】授業15回のうち1回分は、レポートで代替します。受講者は、必ず提出してください。

#### 教科書・参考書

指定しない。参考すべき図書は、授業中に紹介する。

#### 受講に当たっての留意事項

受講する学生は、各自でノートを持参してください。

実務経験のある教員による授業科目有無	実務経験と授業科目との関連性	アクティブラーニング(ディスカッション、グループワーク、発表等)の実施
×		×

#### 学習到達目標

- ①東南アジアにおける国家形成の歴史を理解すること。②冷戦、地域統合、グローバル化などの世界の動きの中で東南アジアの変化を理解すること。
- ③東南アジアの経済発展や地域統合の動きとともに、政治的な課題（民主化・人権保障）を理解すること。④日本と東南アジアの関係について理解すること。

JABEE

【授】: 授業内容【前・後】: 事前・事後学習